

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名	高根沢町		
	標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
	5,732	315	6,047

1. 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	9,556	9,094	462	365	8,279	68	基金から、321 百万円繰入
宝積寺駅西第一土地 区画整理事業会計	292	272	20	7	251	115	
普通会計	9,733	9,251	482	127	8,530	68	基金から、321 百万円繰入

2. 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険事業 会計	(歳入) 2,394	(歳出) 2,204	(形式収支) 190	(実質収支) 190	—	70	—	—	—	
老人保健事業会計	(歳入) 2,151	(歳出) 2,049	(形式収支) 102	(実質収支) 102	—	254	—	—	—	
介護保険事業会計	(歳入) 1,345	(歳出) 1,250	(形式収支) 95	(実質収支) 94	—	193	—	—	—	
公共下水道事業会 計	(歳入) 934	(歳出) 903	(形式収支) 31	(実質収支) 27	4,209	372	—	—	—	
農業集落排水事業 会計	(歳入) 139	(歳出) 138	(形式収支) 1	(実質収支) 1	1,516	113	—	—	—	
小規模集合排水処 理事業会計	(歳入) 3	(歳出) 3	(形式収支) 0	(実質収支) 0	43	3	—	—	—	
水道事業会計	558	456	—	102	2,448	147	122.5	0	0	法適用企業

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
栃木県市町村総合 事務組合	21,805	21,692	113	113	—	1.7	—	—	—	
栃木県後期高齢者医 療広域連合	14	12	2	2	—	1.7	—	—	—	
塩谷広域行政組合	2,998	2,926	72	72	2,371	23.6	—	—	—	

4. 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
高根沢町元気あつぷ 公社	13	68	27	—	—	—	—	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄に当期正味財産増減額を記入している。

5. 財政指数

財政力指数	0.90	実質収支比率	2.2
実質公債費比率	15.5	経常収支比率	79.7

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。